

令和5年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策3 安心して学校に通える環境を提供します

9款:教育費 1項:教育総務費 3目:教育研究指導費

事業	276	児童生徒教育相談事業
担当所属	教育センター	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
23,128千円	23,128千円				

【事業の概要】

事業の概要	・学校教育相談員による相談活動や適応指導教室の運営を行います。 ・心の教育相談員による相談活動を行います。
事業の目的	・不登校、いじめ、虐待への対応などの課題について、小学校を中心に、学校状況に応じて心の教育相談員を配置し、早期発見・早期解決を目指します。 ・適応指導教室の運営を通して児童生徒の「学校復帰」、また登校できない状況の中で「居場所の提供」「自主性・自発性の育成」を目指します。 ・学校教育相談員による発達相談により、発達に課題のある児童生徒のより良い成長を支援します。
事業の効果	・電話相談、面談を継続することにより、児童生徒の課題に対して早期発見・早期解決を行うことができます。 ・不登校状態の児童生徒が適応指導教室に通級することにより、生活習慣の改善が図られ、学校復帰への支援になります。 ・発達の相談や学校との連携を行うことにより、保護者の不安解消や、発達に課題のある児童生徒のより良い成長につながります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	18,703千円	心の教育相談員(8人分)、学校教育相談員(10人分)
3 職員手当等	3,183千円	会計年度任用職員期末手当
8 旅費		
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	935千円	会計年度任用職員分通勤費
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(出張費)	139千円	会計年度任用職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	88千円	事業用消耗品
修繕料	80千円	適応指導教室相談室修繕料
計	23,128千円	